

2月の見通し

【1月の振り返り】

1月は成人の日以降、全体的に荷動きの滞った月となった。
 また、1月下旬は数年に1度といわれる寒波に見舞われ全国的に厳しい寒さであった。
 寒波は入荷・販売状況にも影響を及ぼし量販店・業務ともに客足が遠のき、軟調な荷動きに拍車をかけることとなった。
 そうした中、鍋商材の需要は高まり葱・白菜を中心に厳寒期の相場を牽引した。
 豆類、山菜類をはじめ春商材の入荷が増加しているものの統的に需要は冬商材に軍配が上がり、春商材の展開は2月に委ねることとなった。

【2月の見通し】

また厳寒期は続くものの2月は春商材の入荷が本格化し、節分需要を皮切りに荷動きは向上し量販店における売り場も広がることが予想される。
 菜花は千葉県産を中心に、京都府・徳島県産が潤沢に入荷する見込み。
 山菜類は2月中旬以降3月に向けて入荷・需要ともにピークを迎える見込み。
 豆類は鹿児島県産のいんげん・蚕豆、熊本県産のスナップエンドウは2月下旬にかけて増加しピークを迎える見込み。
 果菜類、洋菜類は1月に引き続き西南暖地産中心の入荷。厳寒期のため入荷量は少なく、軟調な荷動きとなる見込み。
 大根・人参・キャベツ等大型野菜は、1月の干ばつの影響で小玉傾向のため箱数減少する見込み。
 馬鈴薯は北海道産の貯蔵から九州産の新物へ徐々に切り替わる見込み。
 2月は節分・バレンタインデー等イベントはあるものの1月に引き続き、寒さや節約志向による買い物控えが続き、厳しい販売環境となることが予想される。

※1月末時点での情報です。天候等、自然条件により入荷状況が掲載内容と異なる場合があります。

※入荷量（前年比） 入荷構成比（1カ月を100%とした入荷割合）

品目	産地	上段：入荷量			規格			作況
		下段：入荷構成比						
大根 	千葉 神奈川 徳島	並			DB	10kg	2L・L	一月からの干ばつで生育が、現況より少し小ぶりになる見込み。 入荷量は、現況より落ち着く見込み。相場は上昇する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		40	30	30				
人参 	千葉 埼玉 茨城	並			DB	10kg	L・M	中盤種の品種に移行し、大玉傾向から小玉傾向になる見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	40	30				
白菜 	茨城 群馬	減			DB	13kg	4玉	干ばつの影響により、小玉傾向で2月下旬にかけて減少する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		40	30	30				
キャベツ 	愛知 千葉 神奈川	並			DB	10kg	8玉	一月からの干ばつで生育が、現況よりやや小ぶりになる見込み。 入荷量は、落ち着いた入荷となる見込み。 相場も現況から上昇する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		40	30	30				
ほうれん草 	茨城 群馬 栃木	並			FG	200g	AM25入	茨城県産は1月に数量が出たため、2月はやや減少する見込み。 群馬県産と栃木県産はハウスものが増加する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
ねぎ 	千葉 埼玉 茨城	増			DB	5kg	2L・L	各地太物中心の出荷であるが、細物も見受けられる。 寒さの影響で正品率が低下する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		35	35	30				
レタス 	兵庫 静岡 香川 熊本	並			DB	約10kg	L	冷え込みと干ばつの影響で玉肥大が進まず、L中心の入荷となる見込み。 茨城県産も少しずつ入荷開始しているが、今後の天候次第では2月上旬頃から増加する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		40	30	30				
きゅうり 	宮崎 高知 千葉 群馬、埼玉	並			DB	5kg	A50本	促成ものが出揃い、例年並みの順調な入荷となる見込み。 2月下旬から気温の上昇により関東の春産地が入荷するため、増加する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
なす 	高知 福岡 長崎 佐賀	並			FG	3P 5P	AL40入 AM30入	1月末からの冷え込みの影響で、2月上旬は少なく推移する見込み。 今後の天候にもよるが、2月下旬以降は徐々に増加する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				

野菜の玉手箱

2025年2月号

※当資料の無断転載はご遠慮下さい。

 東京シティ青果株式会社

※1月末時点での情報です。天候等、自然条件により入荷状況が掲載内容と異なる場合があります。

※入荷量（前年比） 入荷構成比（1カ月を100%とした入荷割合）

品目	産地	上段：入荷量			規格			作況
		下段：入荷構成比						
 トマト	熊本	減			DB	4kg	M	1月に前進して入荷した中で、着果負担もかかっているため、花付きの状態も悪いことから少ない入荷量での推移となる見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		50	30	20				
 ミニトマト	熊本(バラ)	並			PK	200g	M	2月上旬はやや少なめの数量ではあるが、2月中旬以降はやや増加する見込み。2月全体的には例年並みの入荷量になる見込み。
	静岡(PK)	上旬	中旬	下旬				
	愛知(PK)	30	30	40				
 ジャがいも	北海道	減			DB	10kg	L	北海道：残量が少ないため、入荷もかなり少ない見通し。 選果も2月中下旬に終了になるところが多い。 鹿児島：いずみの早春は2月上旬が入荷のピークで2月下旬に切りあがる。 離島は遅れており、2月中旬の出荷開始見込み。 長崎：秋・新馬鈴薯は1月下旬～2月上旬で入荷は切りあがる。
	鹿児島	上旬	中旬	下旬				
	長崎	40	30	30				
 たまねぎ	北海道	増			DB	20kg	L大	北海道：貯蔵品での計画入荷。残量は例年に比べ大幅に少ない。 L小での入荷見込み。 静岡：生育順調で例年並みの見通し。 球肥大は朝晩の冷え込みと早魃傾向のため落ち着いている。
	静岡	上旬	中旬	下旬				
	35	35	30					
 小松菜	茨城	並			FG	200g	25入	厳寒期のため2月の入荷量は少ないが、2月下旬から3月にかけては、やや増加する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
 水菜	茨城	並			FG	200g	AM 25入	1月の入荷量が多かったため、2月はやや減少の見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
 ニラ	高知	増			FG	100g	A 50入	冷え込み等で生育不良だが、2月下旬にかけてやや増加傾向。 関東産は例年通りの入荷見込み。
	茨城	上旬	中旬	下旬				
	栃木	30	30	40				
 ピーマン	鹿児島	減			DB	150g	AL・AM	生育は順調だが、冷え込みの影響で入荷量は多くない見込み。 天候・気温次第では入荷量が激減する恐れあり。
	高知	上旬	中旬	下旬				
	宮崎	30	30	40				
 アスパラガス	岩手	減			HS	100g束	L中心・50入	全国的に作付け面積が減少。 株の養成がうまくいかず、前年に比べて減少傾向だが 2月下旬にかけて入荷量は増加する見込み。
	佐賀	上旬	中旬	下旬				
	20	30	50					
 ブロccoli	長崎	減			HS	6kg	L20玉	作付け面積は平年並みで生育も順調であるが、雨量が少なく肥大して いない。まとまった降雨があれば気温の上昇に伴い増加するため、 2月下旬には潤沢な入荷となる見込み。
	愛知	上旬	中旬	下旬				
	熊本	30	30	40				
 かぼちゃ	メキシコ	増			DB	10kg	5・6玉	輸入は2月中旬頃ニュージーランド産の入荷開始予定。 沖縄県産は週1回の入荷（基本的に木曜日販売）。 1月から始まった宮古島産は小玉傾向。 2月下旬に西表島産の出荷開始予定。
	ニュージーランド	上旬	中旬	下旬				
	沖縄	30	35	35				
 さつまいも	千葉	増			DB	5kg	関東：L13本 西物：L18本	各産地、貯蔵物の入荷。順調な入荷が見込まれる。 関東産地は紅はるかがメインの入荷。
	茨城	上旬	中旬	下旬				
	徳島	35	35	30				
 生しいたけ	秋田	並			PK	100g	A	気温の上昇と共に、下位等級品の数量が増加し緩やかに価格が下がる見込み。
	栃木	上旬	中旬	下旬				
	山形	30	30	40				

※1月末時点での情報です。天候等、自然条件により入荷状況が掲載内容と異なる場合があります。

※入荷量（前年比） 入荷構成比（1カ月を100%とした入荷割合）

品目	産地	上段：入荷量			規格			作況
		下段：入荷構成比						
小ねぎ	茨城 千葉	増			FG	100g	30入 20入	気温の上昇とともに入荷量は増加傾向。 2月から3月にかけて、1年で最も入荷が多い時期となる。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
小ねぎ	福岡・静岡 山口・広島 高知・佐賀	並			束	100g	AM AS	天候良好により、安定した入荷が続く見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
大葉	愛知 茨城	増			PK FG	100g 20g	L・M 20入 30入	1月下旬より、気温の低下とともに徐々に入荷減少中。 2月上旬は節分需要のため、相場上昇する見込み。 2月中旬以降も、極端に入荷量が増える事はない見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		40	30	30				
山葵	静岡 岩手	減			HS	2kg	各本数	猛暑と水不足により生育は悪い。中・小物中心の入荷量。 真夏は特に少ない見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		35	35	30				
糸三つ葉	千葉・群馬 茨城・埼玉 静岡・大分	増			DB	750g~1kg	A等	節分前はそれなりの入荷量。日中気温が高くなるにつれ数量も増加する見込み。多くの産地が加温産地のため、入荷順調の見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
ズッキーニ	宮崎	並			DB	2kg	AS	天候に恵まれ、順調な入荷が見込まれる。作付け面積は前年並み。 今後、寒波の影響があれば一時的に減少する場面もある。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
国産パプリカ	茨城 静岡 愛知 高知・大分	並			DB FG	5kg 5kg	2L 20入 L 24~25入	冷え込みの為2月上旬中旬は少ないが、2月下旬にかけて増加の見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
みょうが	高知	並			HS	50g PK	AL・40入	抑制期。寒さの影響もあり、急激な増加は見込めない。 現在は春以降の出荷のために樹を育成中です。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
蓮根	茨城	減			HS	4kg	AM	相場低迷の中でハウス植え付け開始となる。 入荷量は前年比90~80%の見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		35	35	30				
冬瓜	沖縄	減			DB	10kg	3玉 4玉	曇天続きにより生育に遅れがみられ、入荷量も右肩下がりに減っていく見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		50	30	20				
かぶ	千葉 埼玉	並			束	800g	5玉	寒さの影響はあるが、5玉中心での入荷の見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		40	30	30				
里芋	埼玉	減			DB	10kg	2L	土の中で貯蔵のため入荷量は2月いっぱい少なめ。 3月上旬頃から植え付け作業が始まる為、増加の見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				

※1月末時点での情報です。天候等、自然条件により入荷状況が掲載内容と異なる場合があります。

※入荷量（前年比） 入荷構成比（1カ月を100%とした出荷割合）

品目	産地	上段：入荷量			規格			作況
		下段：入荷構成比						
柚子 	高知	増			DB	1.5kg	高知丸3L	高知県産中心の入荷。中心等級は8玉・11玉と大玉傾向。
		上旬	中旬	下旬				
		35	35	30				
ししとう 	高知	減			PK	100g 50g	AM	燃料費の高騰により暖房の焚き渋りが見られる。そのため生育はなだらかになっている。
		上旬	中旬	下旬				
		30	35	35				
たけのこ 	鹿児島	増			DB	2kg	7・8本	鹿児島県・福岡県産は表年で2月も引続き多い見込み。気温の影響により今後の入荷に影響する見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
実えんどう (グリーンピース) 	鹿児島	増			DB	2kg	AL	植付けは昨年よりも増えているため順調な入荷。食味の良いまめこぞうと色味の良いスーパーグリーンの2品種。
		上旬	中旬	下旬				
		30	35	35				
スナップエンドウ 	熊本	並			DB	1kg	秀L	2月上旬は厳寒期のため数量は少ない。2月下旬にかけて気温の上昇により増加の見込み。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				
蚕豆 	鹿児島	並			DB	2kg	AL AM AS	寒波の影響がなければ2月後半から増量期となる。3月から4kg箱へと切り替わる見通し。
		上旬	中旬	下旬				
		30	30	40				

2月の行事予定

1月末時点での予定です。
天候等の影響により、変更する場合がありますのでご了承ください。

日付	イベント	主な記念日
1日(日)		テレビ放送記念日 春節(旧正月)
2日(月)		夫婦の日
3日(火)		立春・節分
5日(木)	JA魚沼 促成山菜トップセールス	
6日(金)	JA高知県 土佐文旦試食宣伝会	
7日(土)	JA徳島市・佐那河内村 さくらももいちごトップセールス	
8日(日)		針供養
10日(火)	JAおいしいもがみ山菜トップセールス	ふきのとうの日 左利きの日
11日(水)		建国記念の日
13日(金)	令和8年産「豊洲市場」 栃木いちご・野菜合同消費宣伝会	
14日(土)		バレンタイン
19日(木)		雨水
21日(土)	栃木県 千客万来イベント「栃木のいちごフェア」	
23日(月)		天皇誕生日 富士山の日



行事紹介

2月3日 節分

節分とは「季節を分ける」という意味。
もともとは立春・立夏・立秋・立冬
それぞれの前日を節分とよんでいました。
現在は、立春の前日を節分とよびます。
豆まき後、自分の年齢の数だけ
福豆を食べるのは、
無病息災を祈るためです。



2月14日 バレンタインデー

日本では女性から男性にチョコレートを
贈ることが定番ですが、
アメリカ・フランス・イタリアでは
男性から女性に贈り物をするようです。
花やメッセージカードを贈るのが定番です。
ベルギーでは恋人や夫婦でなくても日ごろ
お世話になっている人に感謝を伝え、
贈り物を贈るようです。



二十四節気

2月18日～3月4日頃 雨水

降る雪が雨へと変わり、雪解けが始まる頃のことです。
昔から農作業を始める時期の目安とされていたようです。

旬の花

- ・チューリップ
- ・雪柳
- ・蠟梅
- ・パンジー
- ・フリージア
- ・梅
- ・菜の花
- ・水仙

旬の魚

- ・さより
- ・むつ
- ・しじみ
- ・やりいか
- ・ヒラメ
- ・ホタテ
- ・アンコウ

旬の野菜と果実

- ・大根
- ・ブロッコリー
- ・小松菜
- ・春菊
- ・セロリ
- ・国産キウイ
- ・デコボン





2月の玉手箱



🔔 初荷情報

2月末～3月上旬頃～
○泉州水なす
(大阪府JAいずみの)

2月上旬～
○葉付き玉ねぎ
(熊本県JAあしきた)

2月上旬～
○たらの芽
(山形県JA新庄市)

※2月末時点での情報です。
天候等、自然条件により入荷状況が
掲載内容と異なる場合があります。
また、上記は全ての初荷ではなく
一部を記載しています。



東京シティ青果
Instagram
アカウントです！
入荷情報等発信しています。
ぜひご覧ください！

【お問い合わせ】

玉手箱に関して
ご意見・ご要望等
ございましたら、
東京シティ青果
商事部 業務企画課
☎03-6633-9125
までお問い合わせください。

首都圏ネットワーク「市場のオシ！」コーナーにて紹介されました！

白菜旬	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月



白菜のくたくた煮



ガーリックオイルがけ



マーボー白菜

ねぎ旬	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
長ねぎ							
下仁田ねぎ							
曲がりねぎ							



ねぎグラタン



ねぎメンマ

首都圏ネットワーク
「市場のオシ！」

次回：2月2日放送にてちぢみほうれん草が紹介されます！